

満ち溢れる情熱 圧巻のアンサンブル



フォーレ四重奏団 Fauré Quartett

Piano Quartet

PROGRAM

ドヴォルザーク:ピアノ四重奏曲 第1番 ニ長調

Dvořák: Piano Quartet No. 1 in D major op. 23

～ドヴォルザーク名曲選～ Selections from Dvořák

スラヴ舞曲集 第2集 第2番 ホ短調 Slavonic Dances, op. 72-2

ユモレスク op.101-7 Humoresque

わが母の教え給いし歌 Songs My Mother Taught Me

スラヴ舞曲集 第2集 第7番 ハ長調 Slavonic Dances, op. 72-7

ブラームス:ピアノ四重奏曲 第2番 イ長調

Brahms: Piano Quartet No. 2 in A major op. 26

MEMBER

エリカ・ゲルトゼッツァー (ヴァイオリン)

サーシャ・フレンプリング (ヴァイオラ)

コンスタンティン・ハイドリッヒ (チェロ)

ディルク・モメルツ (ピアノ)

2026. 12/6 日

2:00PM開演 (1:30PM開場)

A ¥6,000 B ¥5,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

7/12

日

芸術文化センター
チケットオフィス

☎0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

インターネット予約

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

※窓口での販売(残席がある場合)は7/14(火)より

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

7/10 金



兵庫県立
芸術文化センター

関西から
文化力

※車いす席はお電話でのみ販売しております。※未就学児童はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

“驚きに満ちた、鮮烈なピアノカルテット”

鮮烈——この言葉こそ、彼らのためにある。
来演のたびにジャンルの境界を打ち破り、圧倒的な演奏で聴衆を惹き込む。
それがフォーレ四重奏団である。

今回取り上げるのは、アントニン・ドヴォルザークと、
彼を生涯にわたり支えたヨハネス・ブラームスによるピアノ四重奏曲。
二人の絆が生んだ名作が、熱を帯びた響きとなって会場を満たす。

さらに嬉しいことにドヴォルザークの名曲セレクションも聴ける。
原曲をピアノ四重奏に編曲して新風を吹き込むこともフォーレ四重奏団の真骨頂。
憂愁で甘美、そして陽気で熱烈なスラヴ舞曲。
ピアノと歌曲の代表作——ユモレスクと《わが母の教え給いし歌》。
その一瞬たりとも、聴き逃すことはできない。



フォーレ四重奏団 (ピアノ四重奏団)

要求されるものは常に変化し、室内楽においても数十年前から続くルールに止まることはない。レパートリーの多様さへの期待も同様に変化しており、これがフォーレ四重奏団に創造の可能性を与え、彼らは結成からわずか数年で世界屈指のピアノ四重奏団としての地位を確立した。ディルク・モメルツ(ピアノ)、エリカ・ゲルトゼツァー(ヴァイオリン)、サーシャ・フレンプリング(ヴィオラ)、コンスタンティン・ハイドリッヒ(チェロ)の4人は、このような背景からもたらされたチャンスを活かし、室内楽における新たなサウンドの領域を発見し、主流なレパートリー以外の作品も積極的に取り組んでいる。

彼らはこのアプローチに明確なビジョンを持ち、その試みと発見は高い評価を得ている。NDRビッグバンド、シンガーソングライターのルーファス・ウェインライト、作曲家のスヴェン・ヘルビツヒとのコラボレーションで、ベルリンのベルクハイン、フランクフルトのココーン・クラブ、ニューヨークのポワソン・ルージュなどのクラブやライブハウスに登場している。一方で、ドイツのテレビ番組「KIKI」や、教育プロジェクト「ラプソディ・イン・スクール」において、室内楽を通じて子どもへの教育活動にも取り組んでいる。

1995年、フォーレ生誕150周年の年にドイツ・カールスルーエ音楽大学で4人は出会い結成された。2006年、名門ドイツ・グラモフォンと契約を結び、2009年にリリースした『ポップソングス』は聴衆や評論家から多くの支持を集め、翌年エコー・クラシック賞のクロスオーヴァー賞を受賞。また、同レーベルからの『ブラームス：ピアノ四重奏曲第1番&第3番』も、2008年エコー・クラシック賞の室内楽録音部門を受賞した。このほかにリリースした『モーツァルト：ピアノ四重奏曲第1番&第2番』、『メンデルスゾーン：ピアノ四重奏曲第2番&第3番』、『スヴェン・ヘルビツヒ：ポケット・シンフォニーズ』（クリスチャン・ヤルヴィ指揮／MDR交響楽団）も好評を博す。また、ドイツ音楽コンクール入賞、メクレンブルク＝フォアポンメルン音楽祭のアンサンブル賞、デュースブルク音楽賞、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭のブラームス賞等を受賞している。2014年ソニー・クラシカルより『R.シュトラウス&マーラー：ピアノ四重奏曲集・歌曲集』（ソプラノ：ジモーネ・ケルメス）をリリース。ベルリン・クラシックスからは『ムソルグスキー：『展覧会の絵』&ラフマニノフ：『音の絵』』に続き、『フォーレ：ピアノ四重奏曲第1&2番、歌曲集』をリリース。最新版は、驚きに満ちたアンコール曲を収録したアルバム『アフター・アワーズ』。

世界各国で演奏活動を展開させ、これまでに、アムステルダム・コンセルトヘボウ、フランクフルト・アルテオーパー、ベルリン・フィルハーモニー、ウィーン・ムジークフェライン、ロンドンのウィグモア・ホール、ブエノスアイレスのテアトロ・コロンのコンサートホールに定期的に招聘され、ラインガウ、シュヴェツィンゲン、ルートヴィヒスブルク、キッシンゲンの夏等の音楽祭にも登場している。また、各地でマスタークラスを行うほか、メンバーはそれぞれベルリン芸術大学、ヴュルツブルク音楽大学、ミュンヘン音楽大学にて後進の指導にもあたっている。これまで、リュージュン春の音楽祭の芸術監督を務め、現在はカールスルーエ音楽大学のカルテット・イン・レジデンスを務めている。

<https://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

